

おおまち

ボランティアニュース

発行 大町市社会福祉協議会内
大町市ボランティアセンター
長野県大町市大町1129
(東町 総合福祉センター内)
TEL (0261) 22-1501
FAX (0261) 22-7071
URL <http://www.omachishakyo.org/>

お知らせ

おしるこ無料振る舞い ＜市総合福祉センター＞

市総合福祉センターの公衆浴場 新年の初営業日に併せて、「おしるこの無料振る舞い」を行います。

新年初営業日は、1月3日(金)

午後1時～5時まで

おしるこ無料振る舞いは、午後1時～先着100名様です。

お早めにお出掛けください。

公衆浴場 年末・年始の営業ご案内

12月29日(日) 午前10時～午後5時

30日(月) 午前10時～午後5時

1月3日(金) 午後1時～午後5時

4日(土) 通常営業

午前10時～午後9時

■その他 ご案内

定休日は、月曜日です。

入浴料は、

一般・400円

65歳以上、小中学生、障がい者・200円

保護者同伴時の小学生は、無料です。

サウナもあります。

どうぞご利用ください。

ご協力ありがとうございます

義援金送金報告

台風19号災害支援のため、義援金のお願いをしています。さまざまな団体やサークル、個人、市総合福祉センター内に設置した義援金箱に、多くの皆様からご支援いただきました。

12月10日 長野県共同募金会に送金しましたので報告いたします。

送金額 198,959円

引き続き令和2年3月31日まで募集していますので、ご協力お願いいたします。



お互いさまのまちづくり

大町市社会福祉大会

「住みやすい地域へ」

今年度の社会福祉大会のテーマは、「想像力と創造力」。
誰もが安心して住み慣れた地域で生活していくために、市内でも支え合いや助け合いの活動の広がりがみられます。地域の良さをいかしながら私たちの地域を更に住みよくするために、みんなが「想像」し、そのために必要な活動や視点を「創造」していくきっかけにするために開催します。
どなたでも参加いただけます。



昨年度 社会福祉大会

日時 令和2年2月1日(土)

午後1時～4時

受付12時30分～

会場 サン・アルプス大町

2階大会議室

内容

表彰

・社会福祉功労者表彰

・福祉啓発標語入選者表彰

講演

「まちの縁側飯」

講師

小林博明さん

参加費 無料

申し込み・問い合わせ

大町市社協

TEL 有線 22-1501

FAX 22-7071

福祉啓発標語

募集期間延長

福祉啓発標語の募集期間を延長します。福祉に関することを標語にしてご応募ください。

締め切りは、

令和2年1月10日(金)

応募いただいた方に、参加賞を進呈します。

講師紹介

小林博明さん

清泉女学院短期大学兼任講師

長野女子短期大学常勤講師

社会福祉士

長野市社会福祉協議会でボランティアセンターの立ち上げから地域福祉活動の推進に取り組み、平成23年退職後も様々な活動に関わる。平成22年から「まちの縁側プロジェクト」を立ち上げ、長野市を中心に県内各地で活動を展開している。

回収してます

2020カレンダー

自宅や会社などで使用しない、2020年のカレンダーを集めています。どんなものでもOK! 集めたカレンダーは、必要としている方にお渡しします。

ご協力いただける方は、市総合福祉センター内(東町)社協ボランティアセンターまでお願いします。

楽しく学ぼう

ボランティア

リーダー研修会

福祉のまちづくりを進めるために、地域の担い手としてボランティアのはたす役割はますます多様化しています。地域で行う交流会時のコミュニケーションのきっかけや、グループ内の会員同士の親睦を深めるために活用していただくよう研修会を開催します。

ボランティア活動に関心のある方、ふるって参加ください。

日時 令和2年2月28日(金)
午後1時30分～3時30分
会場 市総合福祉センター
2階大会議室

内容

レクリエーション講習

講師 種山正子さん

日本レクリエーション協会
公認インストラクター

参加費 無料



ゲーム「歌パズル」に挑戦

雪かき支援員 募集中

=除雪有償ボランティア=

雪かき支援員は、高齢等でご自分で雪かきをするのが困難なお宅の雪かきをしていただく方です。大町市が行っている事業です。

雪かき支援員は、有償のボランティアです。対象の方の雪かきを行った時に、時間等に応じた報酬があります。

・報酬は、30分につき500円

※除雪機を使用した場合は、30分につき500円が加算されます。

現在、雪かき支援員としてご協力いただける方を募集中です。ご協力いただける方は、大町市社協までご連絡ください。

問い合わせ先

大町市社協 TEL・有線 22-1501

楽しいレクリエーション<82>

くだもの出荷ゲーム

くだものに見立てた玉を、指示どおりに取り、袋に詰めるスピードを競います。

■用意するもの

・玉…新聞紙を丸めて色紙で包み4色(赤、白、オレンジ、緑など)の玉を作る。

・段ボール箱

・ビニール袋…透明で、玉を4つ入れて結べる大きさ。

■隊形

・テーブルに向かい合って座る。

・2チームに分かれ、間に玉を入れた段ボール箱を置く。

■進め方

・箱の中に4色の玉を4個ずつ入れる。

・1枚ずつビニール袋を配る。

・リーダーが、袋に詰める玉の色と数を伝える。

・スタートの合図で、袋に詰める。



福祉体験で

相手の気持ちを知ること

市内の小・中・高校では、さまざまな福祉体験が盛んに行われています。実際に体験すると声掛けの大切さや相手の気持ちを知らずにはいられません。内容は、車いす、アイマスク・ガイドヘルプ、点字、手話、高齢者疑似体験、ボッチャなどがあります。特にボッチャは、令和2年開催のpara

持ち物等

・飲み物・筆記具
・動きやすい服装で
・申し込み・問い合わせ

大町市社協へ

2月21日(金)までに

TEL 有線 22-1501

Fax 22-1707

ラリンピック東京大会の競技種目になっていて、テレビ等での紹介もあり多くの学校や地域で盛んに体験が行われています。ボッチャは、ルールもあまり難しくなく簡単にゲームに入ることができるので人気です。学校ではコートが作れますが、地域の公民館では狭いので、みなで円座になって楽しんでいます。実際に体験した子どもたちは、「本当に誰でもできる事がわかった」「楽しくてきょうう」この感想がありました。ぜひ、地域や職場での交流に活用してみませんか。社協では貸し出し用として、6セット用意しています。また、その他の福祉体験も随時受け付けています。ボランティアセンターまで、気軽に相談ください。

指示どおりに玉を入れたら、ビニール袋の口を結び手を上げる。はやく正確に玉を入れられた方が勝ち。チームで総合得点を競います。